美術科　教科経営案

１．本校の教育目標

「９年間の小中一貫教育を通して、優しさと確かな学力を身につけ、未来に向かってたくましく生き抜く梼原人の育成」

２．研究主題

基礎学力の定着と学力向上を目指した学習指導法の改善

―“きく・読む・かく・話す”ことを通した表現力の育成―

３．教科の目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

４．重点目標

７学年

① 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができるようにする。

② 然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさとの調和、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。

③ 楽しく美術のかつ小津に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を想像していく態度を養う。

８・９学年

① 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表すことができるようにする。

② 自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・総合的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。

③ 主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を想像していく態度を養う。